

9割の親が知らない  
「塾の正しい使い方」と「見切り時」

**なぜ**  
大手塾に通っているのに  
**成績が上がらないのか？**



## 緊急提言

このレポートを読むまで、  
これ以上、塾に課金しないでください。

その努力が報われないのには、理由があります。

# はじめに

## 中学受験という名の『沼』にはまってしまったあなたへ

今、この小冊子を手にとっているあなたは、おそらく次の2つのどちらかの「沼」の中にいるのではないのでしょうか。

### 沼①

「中学受験をしたい」と言い出したのは子どもなのに、一向に勉強しない。宿題をやらない。親が「やりなさい」と言えば逆ギレし、親子関係は最悪の状態.....。

### 沼②

子どもは真面目に机に向かっている。親も必死でサポートしている。それなのに、成績が全く上がらない。むしろ下がっている。高額な個別指導や家庭教師にも課金したけれど、結果が出ない.....。

もし、あなたが今、こうした状況に悩み、「私の教え方が悪いのか」「子どもに能力がないのか」と自分たちを責めているのなら、今すぐその思考を止めてください。

悪いのはあなたでも、お子さんでもありません。

あなたが信じ込まされてきた「2つの常識」が間違っているだけなのです。

その間違いとは、以下の2つです。

1. 「学習時間が増えれば、成績が上がる」
2. 「良い指導（授業）を受ければ、成績が上がる」

はっきり言います。これは幻想です。

この小冊子では、大手塾が隠している「不都合な真実」を明らかにします。読み進めるのが少し怖いかもしれませんが、ここでお話しすることはすべて、あなたの大切なお金と時間、そして何よりお子さんの未来を守るための事実なのです。





# 目次

- 01 学習塾の選び方  
～「合格実績」に騙されないための不都合な真実～
- 02 その塾、続けるべき？  
～「損切り」の決断基準～
- 03 なぜ「コーチング」が必要なのか？  
～塾は「教える場所」、家は「定着させる場所」～
- 04 失敗しないコーチングの選び方  
～一生モノの「自走力」を手に入れるために～

## 受験コーチ・コンサルタント

### 鈴木 詩織

一般社団法人受験コーチング協会代表理事  
株式会社おうち受験代表取締役

- お茶の水女子大学大学院 修了
- 元 大手塾学習コンサルタント 12年
- 著書3冊

「家庭教師のトライ」「個別教室のトライ」にて12年間、学習コンサルタントとして数多くの親子をサポート。しかし、現場で「塾に通っているのに成績が伸びない子」を目の当たりにし、既存の「教えるだけの教育」に限界と危機感を感じる。その経験から、「子どもが自ら学ぶ技術（コーチング）」を体系化した日本初のプログラム「おうち受験コーチング」を開発。現在は指導者育成にも尽力する。  
2児の母。愛知県在住。



# 01 学習塾の選び方

～「合格実績」に騙されないための不都合な真実～

この章でわかること：なぜ、あなたの払った授業料が「他人の合格」のために使われているのか？ 入塾説明会では絶対に語られない、塾業界の「集金システム」を暴露します。

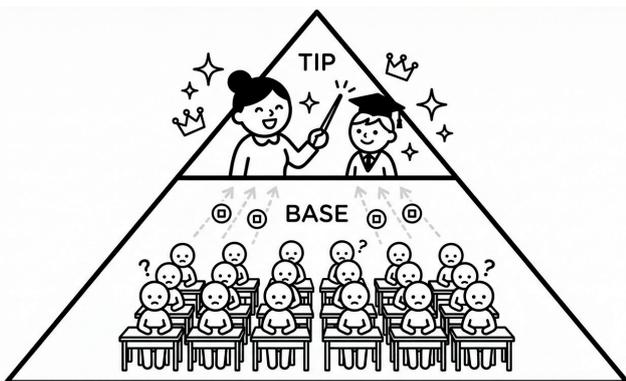
衝撃の事実：

## 「生徒3割、お客様7割」の法則

大手進学塾の入塾説明会では、輝かしい合格実績が語られます。しかし、現場には残酷な「3：7の法則」が存在することをご存知でしょうか。

塾が本当に「成績を上げたい」と思っているのは、上位3割の生徒だけです。彼らは難関校に合格し、翌年の生徒を集めるための「広告塔」になります。だから塾は、ベテランの実力ある講師を最難関クラスに配置します。時には、成績優秀者には特待生制度で費用を免除したり、受験直前に無料でマンツーマン指導を行うことさえあります。

では、残りの7割の生徒はどう扱われるのか？ 言葉は悪いですが、彼らは塾の経営を支えるための「お客様（資金源）」です。



下位クラスには、経験の浅い新米講師が配置されます。授業中も騒がしく、学習環境として整っていないことすらあります。それでも塾側は、彼らに「辞められる」と困ります。だから、宿題を減らしたり、怒らなかつたりして、「楽しく通ってもらう」ことに注力します。

もし、あなたのお子さんが上位クラスでないなら、あなたの払っている授業料は、ライバルである上位クラスの子への「厚遇」に使われている可能性があるのです。

## 「宿題」という名の免罪符

「成績が上がリません」そう相談すると、塾の先生は必ずこう言います。

「宿題は全部やっていますか？ まずは宿題を完璧にやりましょう」

実は、大手塾が出す宿題の量は、「消化不良を起こすギリギリの量」に設定されています。これは巧妙な罠です。成績が上がらない時に、「宿題をやり切っていない生徒（家庭）が悪い」と言い訳できるようにするためです。

皮肉なことに、最難関クラスの子供たちは、宿題を全部やっていないかたります。授業だけで理解できるからです。真面目なお子さんほど、この膨大な宿題を「こなす」ことだけを目的にしてしまい、思考停止に陥り、成績が伸び悩むのです。

# 塾選びの「キラー質問」と 各スタイルの致命的弱点

では、どうすれば「我が子にとっての良い塾」を見極められるのでしょうか。残念ながら、万人にとっての良い塾はありません。しかし、「あなたのお子さんを『お客様』ではなく『生徒』として見てくれる塾」は存在します。

入塾や面談の際、先生にこう聞いてみてください。

子どもの成績が伸び悩んでいるときに、どのような対応をしてくれますか？



この質問への回答の中に、子ども一人一人の課題を個別に見て解決しようとする姿勢があるかどうか。そこが分かれ目です。

また、塾の形態ごとの「致命的な弱点」も知っておいてください。



## 集団指導

理解していてもいなくても、カリキュラムはどんどん進んでしまう。



## 個別指導

子どものペースに合わせすぎてしまい、本来到達すべきレベルに届かない。



## 家庭教師

先生との相性で結果が激変する。  
全教科をカバーすると費用が莫大になる。

しかし、本当の問題は「塾選び」以前にあるかもしれません。次章では、多くの親が判断を誤る「撤退のタイミング」についてお伝えします。

次ページへ➡

# 02 その塾、続けるべき？

## ～「損切り」の決断基準～

この章でわかること：「もう少し様子を見ましょう」という言葉を信じてはいけない理由とは？ 今すぐ逃げ出さないと手遅れになる「3つの危険サイン」をお伝えします。

### 「様子を見ましょう」は 悪魔のささやき

成績が下がった時、塾の先生が言う「今は伸び悩んでいますが、もう少し様子を見ましょう」という言葉。これを鵜呑みにしてはいけません。

もちろん、教育的な視点で見守っている場合もあります。しかし、多くの場合は「退塾を引き延ばすためのセールストーク」です。受験直前まで引き止めれば、親は不安で辞められなくなります。塾は営利企業です。その言葉が「子どものため」なのか「売上のため」なのかを見極める冷静さが、親には求められます。



### [チェックリスト] 今すぐ逃げるべき「危険サイン」

では、どこで見切るべきか？

以下のリストに一つでもチェックが入るなら、赤信号です。

- その塾の模試で「偏差値30台」が3ヶ月以上続いている
- 子供が塾に行きたがらない
- 原因不明の体調不良がある
- 塾の方針と家庭の方針が大きく食い違う

特に「偏差値30台」は、下位17%。

これは授業についていけないことを意味します。入塾直後なら慣れの問題もありますが、半年近く通ってこの状態なら、お子さんはその塾にとって完全に「お客様」扱いです。

そこに通い続けても、奇跡は起きません。

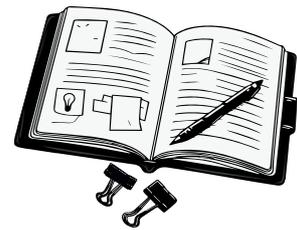
# 「転塾」で失敗する人、 成功する人

「じゃあ、別の塾に移ればいいのか？」と思った方、少し待ってください。転塾には大きなリスクがあります。新しい環境に慣れるまで時間がかかり、数ヶ月は一時的に成績が下がるのです。

特に、「家庭での学習習慣（宿題のやり方など）」が変わっていないのに、塾だけを変えても意味がありません。家庭学習を変えずに、集団塾から集団塾へ移るだけでは、同じ悲劇を繰り返すだけです。

転塾が成功するのは、以下のどちらかを行った時だけです。

- 1 塾の形態をガラッと変える（集団→個別など）
- 2 家庭での学習への取り組み方を根本から変える



では、家庭で何を換えればいいのか？  
塾に頼らず、どうやって成績を上げるのか？

それが、次章でお話しする「コーチング」という、第3の選択肢です。

次ページへ➡

# 03 なぜ「コーチング」が 必要なのか？

～塾は「教える場所」、家は「定着させる場所」～

この章でわかること：授業を受けても成績が上がらない「脳のメカニズム」とは？「ティーチング」と「コーチング」の違いを知れば、家庭学習の正解が見えてきます。

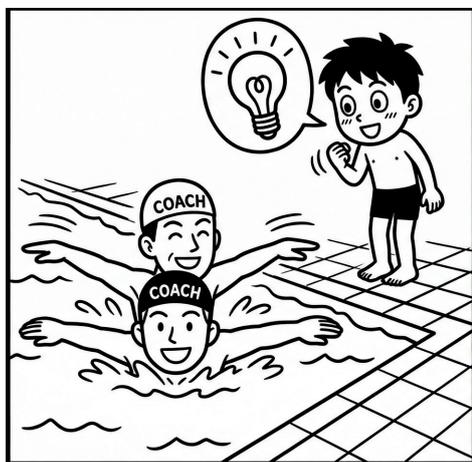
## 「わかったつもり」の落とし穴

「塾に通っているのに、なぜテストの点数が取れないの？」そう疑問に思ったことはありませんか？その原因は、「わかる」と「できる」の決定的違いにあります。

例えば、水泳教室を想像してください。先生がプールで見事なバタフライを泳いで見せたとき、それを見て、子どもは「なるほど、ああやって腕を回すのか」と理解（わかる）します。

しかし、それだけでその子がすぐにバタフライを泳げるようになるでしょうか？不可能です。実際に水に入り、水を飲み、何度も手足を動かして練習しなければ、泳げるようには（できる）なりません。

勉強も全く同じです。塾の授業は、先生が「泳ぎ方（解き方）」を見せてくれる場所です。しかし、多くの子どもは、先生の解説を聞いて「わかったつもり」になり、家に帰ってから自分で手を動かして練習（解く）ことをしません。だから、テスト本番で鉛筆が止まってしまうのです。



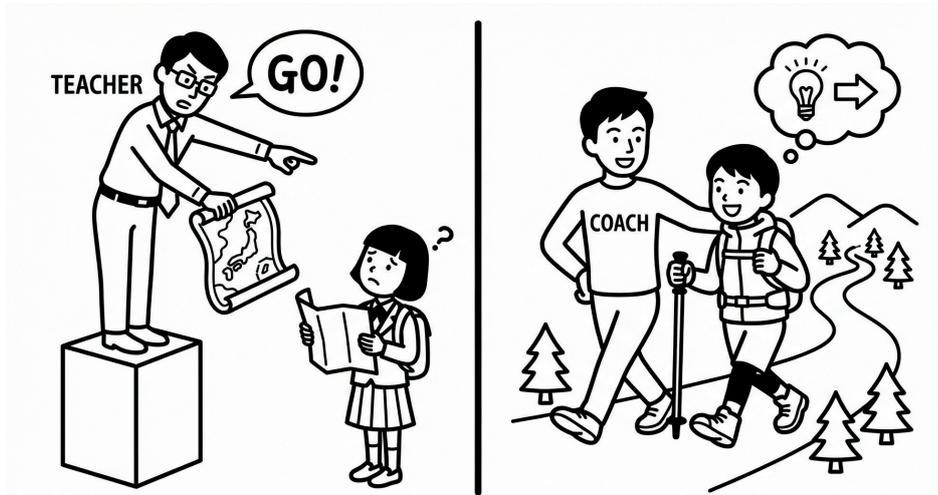
分かる



できる

# 「ティーチング」と 「コーチング」の違い

さらに根本的な問題があります。それは、塾が行っている教育の限界です。



## 塾が行うのは ティーチング (Teaching)

大人が正解を持ち、「その通りにやりなさい」と指示するスタイル

## 私たちが提唱するのは コーチング (Coaching)

「答えは子どもの中にある」と信じ、その力を引き出すスタイル

私がおうち受験コーチングを始めたとき、子ども達に学習のコーチングをするというのは、いわば「実験」でした。解き方を教えず、「どうやったらできると思う？」と問いかけ、励まし、自分に合ったやり方を一緒に探りました。すると、驚くべき結果が出ました。やり方さえ教えれば、子どもたちは勝手に成績を伸ばしていったのです。

その時、私は大きく反省しました。「子どもたちの可能性を潰していたのは、私たち大人だったのではないか？」と。私たちはこれまで、子どもたちにたくさんの「魚 (知識)」を与えてきましたが、肝心の「魚の釣り方 (学び方)」を教えてこなかったのです。これでは、いつまで経っても大人に依存し続けるしかありません。

# 親がコーチになっては いけない理由

「理屈はわかった。それなら私が家で子どものコーチをします！」 そう思われるお父さんお母さんもいるでしょう。しかし、残念ながらそれは**99%失敗します**。

なぜなら、中学受験の時期は、ちょうど「思春期（反抗期）」の入り口だからです。この時期の子どもは、本能的に親の価値観を疑い、距離を置こうとします。そんな時に、親があれこれ口出しをすれば、子どもは心を閉ざし、勉強そのものを嫌いになってしまいます。

親だからこそ、我が子には期待しすぎて力が入り、子どもも甘えも出てしまいます。感情的にならず、適切な距離感でサポートすることは、親子関係だからこそ不可能なのです。だからこそ、利害関係のない、しかしプロとしての技術を持った「**第三者のコーチ**」が必要なのです。



# 04 失敗しないコーチングの 選び方

～一生モノの「自走力」を手に入れるために～

## 「おうち受験コーチング」が選ばれる理由

世の中には多くの学習管理サービスや家庭教師がありますが、「おうち受験コーチング」はそれらとは決定的に違います。

最大の違いは、「子どもを成功に導く体系的なメソッドがある」点です。一般的な家庭教師や個別指導は、わからない問題を教えます。これは結局、先生がいなければ勉強できない子（依存）を作ってしまいます。私たちは違います。「塾があってもなくても、一人で勉強できるやり方」を体系的に教えます。これは、一生モノのスキルです。

また、私たちのコーチは、厳しい基準をクリアしたプロフェッショナルです。50時間以上の専門トレーニングを受け、子どもだけでなく、保護者のメンタルサポートも同時に行います。子どもに好かれ、かつ親の悩みも理解できる。この両立ができる人材は、業界でも極めて稀です。だからこそ、コーチ満足度は96.6%という驚異的な数字を誇っています。

## 奇跡の逆転劇～実際の事例～

論より証拠。実際に私たちのコーチングを受けたご家庭の変化をご紹介します。

### [事例1：偏差値30からの逆転]

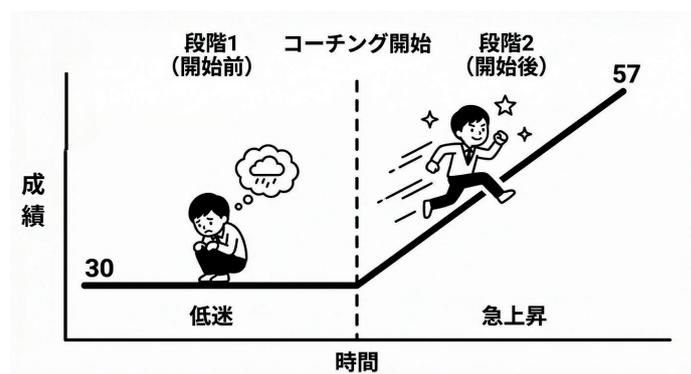
大手塾に2年通っても偏差値が低迷していたAさん。コーチングによって「自分に合った学習法」を見つけた結果、なんと偏差値が30から57まで急上昇。見事、志望校への切符を手に入れました。

### [事例2：家庭内の戦争が終結]

毎日「勉強しなさい!」「うるさい!」と喧嘩ばかりしていたBさん親子。第三者のコーチが入ることで、親は子どもを信じて見守れるようになり、子どもは自ら机に向かうようになりました。「家の中が嘘のように穏やかになり、第一志望にも合格できました」と喜びの声をいただいています。

### [事例3：どんなサービスより大きな結果]

塾に家庭教師、あらゆるサービスを受けても成績が上がらなかったCさん。コーチングを受け始めて、自分なりの学習法を編み出せるようになり、不可能と思われた志望校に無事合格しました。



# おわりに

**あなたの大切なお金とお子さんの時間を無駄にしないでください**

中学受験は、子どもの人生のゴールではありません。ここで燃え尽きてしまっただけでは意味がないのです。

もし、あなたが今、「いくら課金しても成績が上がらない」「塾の言う通りやっているのにうまくいかない」「子どもとの関係が悪化している」と悩んでいるのなら、一度立ち止まってください。

その悩み、私たちに話してみませんか？

## **【毎月30名様限定】無料個別説明会・体験セッション**

毎月30名様限定で「無料個別説明会」を受け付けています。相談に来ていただくだけでも、以下のメリットがあります。

- ✓ 現状の「塾の使い方」が正しいかどうか診断できます
- ✓ お子さんの「タイプ」に合った学習アドバイスが受けられます
- ✓ これ以上の「無駄な教育費」をストップするための解決策が見つかります

無理な勧誘は一切しません。ただ、お子さんが「勉強嫌い」になってしまう前に、手遅れになる前に、正しい「地図」を手に入れてほしいのです。

**今すぐ、次のページのQRコードからお申し込みください。**

あなたとお子さんの笑顔を取り戻すお手伝いができることを、心から楽しみにしています。

**【毎月30名様限定】**

**無料個別説明会・体験の**

**お申し込みはこちら**



追伸：

もし迷っているなら、相談だけでもお越してください。

お子さんの中学受験生活は一度きりです。

「あの時、話を聞いておけばよかった」と後悔しない選択を、  
今、してくださいね。